

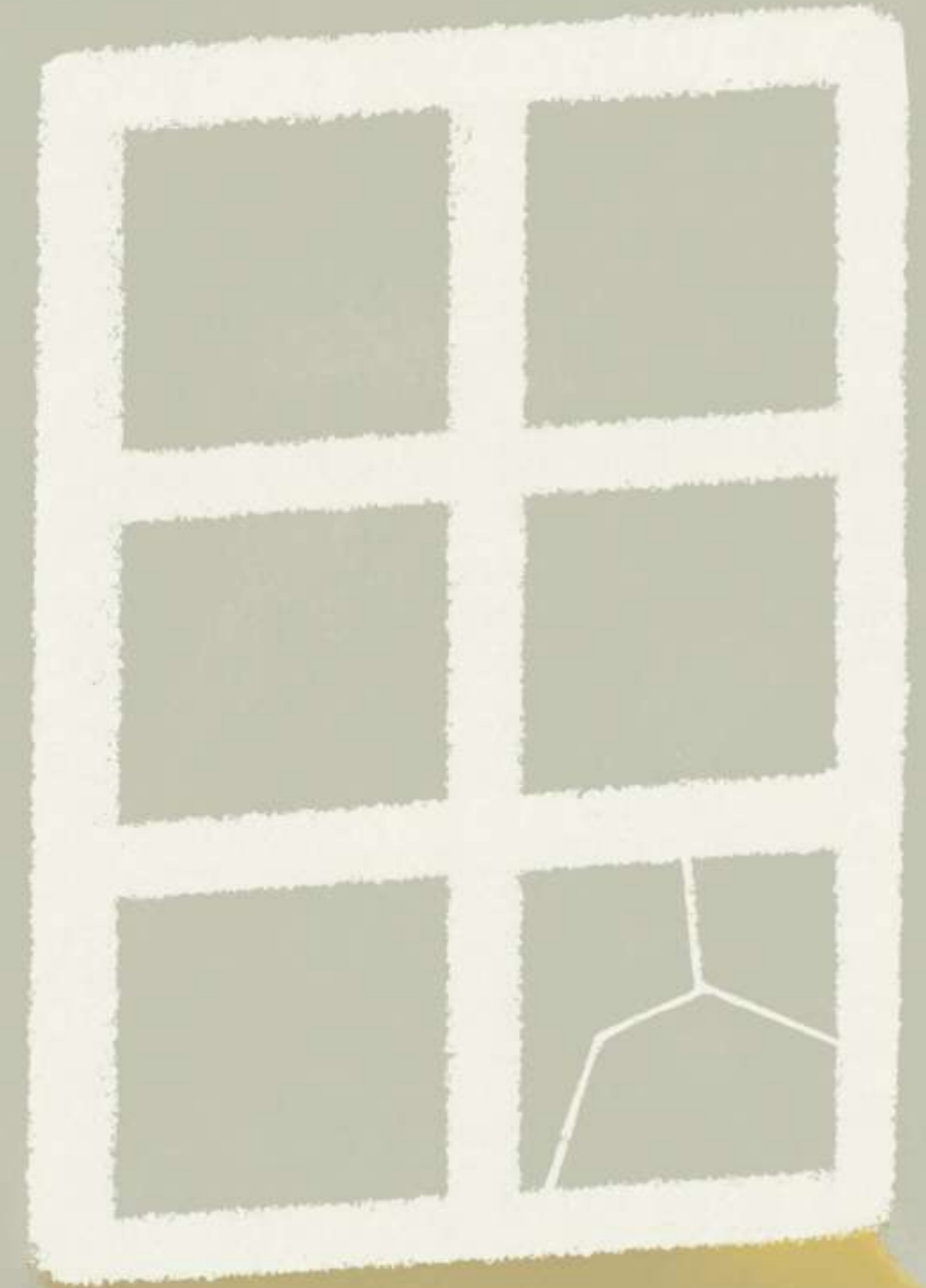
あるひ、へやのすみで、
はがれかけのテープが
まだ がんばっていた。



まどのひびは、

ゆうがたを すこしだけ

まげていた。





ぬれた くつしたが、

イスのしたで

しずかに

おもくなっていた。

だれも　いないのに、

テーブルのうえだけ

つかれたままだった。



かえろうとして、

やめたみたいなの あしあとが

みずたまりに

のこっていた。



そのとなりを、

かぜだけが

なにも しらないかおで

とおっていった。